

将来見据え具体支援

再開発ビル活性化NW

再開発ビル活性化ネットワーク（藤山正道理事長）は、大阪市中心市街地の活性化を目指し、今年度も再開発ビル管理事業者の支援事業を充実させる。



藤山理事長は「16年度に10周年を迎える。これまでを振り返ると、前半は再開発ビルの創造的コストダウンを各方面に提案し、後半では小規模研修会などで意見を吸い上げてきた。これからは将来を見据え、個別にひざを突き合わせて話をうかがい、経営健全化に向けて具体的に支援させていたいただきたい」とあいさつした。写真。

議事では、14年度の活動報告と事業会計、15年度の事業計画案と活動予算案について審議し、全会一致で承認した。15年度は全国の再開発ビルとの連携や情報発信力の強化を図り、小規模意見交換会を継続するとともに具体的な個別支援を実施する。

総会終了後は、森幸一グリーンユティリティ代表が「再開発ビルの省電力化」をテーマに講演した。（11・25）

